

関係各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟
会長 安倍 晋三
(公印省略)

2021年ナショナルチーム選考会兼第51回世界選手権大会第一次選考会
兼第17回世界ユース選手権大会第一次選考会 出場者名簿

標記の件につきまして、下記の通り決定いたしましたので、関係加盟団体の担当者の方は至急所定の手続きを行ってください。

記

ナショナルチーム

<男子>5名

<オリンピック最終選考会出場者>

古川 高晴	近畿大学職員
武藤 弘樹	トヨタ自動車株式会社
菊地 栄樹	株式会社エディオン
中西 絢哉	近畿大学
河田 悠希	株式会社エディオン

<男子>12名

(出場申請者数: 24名 通過点 1312点)

大井 一輝	三菱電機株式会社
桑江 良斗	近畿大学
戸松 大輔	日本体育大学
鬼山 直也	近畿大学職員
青島 鉄也	日本体育大学
石井 佑汰	日本体育大学
岩田 歩	株式会社エディオン
大貫 渉	株式会社サガミ
金子 令	三重県庁
棚田 歩	早稲田大学
斉藤 史弥	岐阜県立大垣西高等学校
辻 昇平	近畿大学

<女子>5名

<オリンピック最終選考会出場者>

早川 漣	株式会社デンソーソリューション
中村 美樹	(株) ハードオフコーポレーション
安久 詩乃	同志社大学
山内 梓	近畿大学
大橋 朋花	近畿大学

<女子>12名

(出場申請者数: 27名 通過点 1284点)

園田 稚	東京都立足立新田高等学校
杉本 智美	(株) ミキハウス
杉林 りな	サンメッセ株式会社
渡邊 麻央	東京都立足立新田高等学校
川渕 真弓	ぴょんぴょん舎
堀口 理沙	株式会社エディオン
林 勇氣	(株) 堀場製作所
西嶋 詩緒里	福井県立丹南高等学校
野田 紗月	近畿大学
松下 千華	日本体育大学
久原 千夏	福井信用金庫
入江 優	淳風会健康管理センター

要項により決定

ナショナルチーム選考会出場選手は、有効期限が 2021 年 8 月 10 日以降のパスポートを持参すること。

U-20 ナショナルチーム

<男子>8名

(出場申請者数: 22名 通過点 659点)

青島 鉄也	日本体育大学
高井 将平	愛知産業大学三河高等学校
斉藤 史弥	岐阜県立大垣西高等学校
藤井 望	近畿大学
伊藤 魁晟	東京都立足立新田高等学校
奥村 礼矢	星槎国際高等学校湘南
照井 翔太	日本体育大学
野田 慶一郎	北区立稲付中学校

<女子>8名

(出場申請者数: 17名 通過点 639点)

園田 稚	東京都立足立新田高等学校
上原 瑠果	同志社大学
渡邊 麻央	東京都立足立新田高等学校
西嶋 詩緒里	福井県立丹南高等学校
渋谷 樹里	東京都立足立新田高等学校
山中 乃絵留	甲南女子大学
松井 香奈依	愛知産業大学
高見 朋夏	専修大学

U-17 ナショナルチーム

<男子> 8名

(出場申請者数: 9名 通過点 621点)

斉藤 史弥 岐阜県立大垣西高等学校
奥村 礼矢 星槎国際高等学校湘南
野田 慶一郎 北区立稲付中学校
中根 来木 愛知産業大学三河高等学校
齊藤 玖哉 近畿大学附属高等学校
松岡 天丸 北区立稲付中学校
八幡 遥真 富山県立魚津工業高等学校
高橋 人平 近畿大学附属高等学校

要項により決定

(注意)

① 選考決定後の辞退は認められません。

(会場: つま恋リゾート彩の郷 第1スポーツ広場)

② 参加費5,000円は11月9日(月)までに(公社)全日本アーチェリー連盟事務局まで振り込んでください。

③ 宿泊/弁当申し込みは11月9日(月)までに別紙「宿泊/弁当申込書」に必要事項を記入し、東武トップツアーズへ申し込んでください。

<女子> 8名

(出場申請者数: 13名 通過点 615点)

大田 楓子 北区立稲付中学校
三輪 紗愛 近畿大学附属高等学校
角 絵里花 近畿大学附属高等学校
鈴木 さくら 松山東雲高等学校
矢渡 茜 和歌山県立和歌山高等学校
徳田 雪菜 山口県立農業高等学校
鈴木 美思 山形県立鶴岡工業高等学校
和田 蒼 岐阜市立三輪中学校

選手の心構え

① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ他国参加者との友好と国際親善に寄与できること。(JOCによる日本選手団編成方針抜粋)

② アンチ・ドーピングについて

競技者は次の役割と責任を担う。(全日本アーチェリー連盟 アンチ・ドーピング規則 第22.1項)

- ・アンチ・ドーピングの方針および規則に精通し、これを遵守すること。
- ・検体採取に応ずること。
- ・アンチ・ドーピングに関連して、自己が摂取し、使用するものに責任をもつこと。
- ・医師に、禁止物質および禁止方法を使用してはならないという自己の義務を伝え、自己に施される治療が、規則に従って採択されたアンチ・ドーピングの方針、規則に違反しないことを確認する責任をもつこと。

ドーピング検査について

- ・本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- ・本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
- ・また、18歳未満である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者の同意を得たものとみなす。
- ・選手は、写真付き身分証明証(学生証、社員証、自動車免許証、パスポート等)を持参すること。(本人確認のため義務付けられている)

・18歳未満の競技者の参加に関して

本大会参加にあたり、18歳未満の競技者は、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、日本アンチ・ドーピング規程により、検査対象となった場合のドーピング検査実施の同意ならびにその手続きに関し、競技者本人ならびに親権者が同意書に署名し提出することが必要となる。

参加の確定した18歳未満の競技者は、同意書にそれぞれが署名、捺印の上、大会参加費納付書と共に加盟団体を通し全日本アーチェリー連盟に同意書を提出すること。

※ 尚、同意書は一度提出すると、該当選手が18歳になるまで有効となるが、親権者が替わった場合は再度新たな親権者が同意書を提出することになる。

- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。

- ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの（処方薬、売薬を問わない）および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携帯することが薦められる。
- ・病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）に対して、大会30日前までに「JADA・TUE申請書」を提出すること。
- ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- ※ TUE：治療使用特例
- ※ 疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟に問い合わせること。
- ・日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。

新型コロナウイルス感染拡大防止について

新型コロナ感染拡大の防止について、次の各項にご協力ください。

- ① 以下の各事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
 - ・ 体調がよくない場合、（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② 必ずマスクをご持参ください。
- ③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- ④ 他の参加者、主催者スタッフなどとの距離（できるだけ1m以上）を確保してください。
- ⑤ 競技中に大きな声で会話、応援等をしないでください。
- ⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従ってください。
- ⑦ 競技終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。